

計画事業番号	00640	事務事業名	小型除雪機械貸出事業	担当部署	建設部土木事務所	電話	760
--------	-------	-------	------------	------	----------	----	-----

## 【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	北広島市小型除雪機械貸出事業実施要綱			
事務事業開始年度	平成19年度		個別計画等				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 5 章) 快適な生活環境のまち	
	(第 4 節) 交通の充実	
	(施策 3 ) 冬期間交通の確保	
2 対象	道路の拡幅作業やごみステーションの除雪など、地域の除雪を行う自治会等	
3 目的と内容	通常の市道除雪では対応しきれない道路などの除雪を自主的に行う自治会等を対象に貸出を行う。	
4 実施内容 (手段)	27年度まで	<p>小型除雪機械を自治会等へ貸出</p> <p>平成19年度 小型除雪機械の貸出回数 5回 平成20年度 小型除雪機械の貸出回数 0回</p> <p>平成21年度 小型除雪機械の貸出回数 0回 平成22年度 小型除雪機械の貸出回数 4回</p> <p>平成23年度 小型除雪機械の貸出回数 10回(内1件はシーズン通して)</p> <p>平成24年度 小型除雪機械の貸出回数 6回(内2件はシーズン通して)</p> <p>平成25年度 小型除雪機械の貸出回数 3回(すべてシーズン通して)</p> <p>平成26年度 小型除雪機械の貸出回数 4回(内3件はシーズン通して)</p> <p>平成27年度 小型除雪機械の貸出回数 6回(内5件はシーズン通して)</p>
	28年度	小型除雪機械の貸出 5回

## 【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
計画	実績	計画	計画	計画
小型除雪機械の貸出	小型除雪機械の貸出 (貸出し延べ日数 440日)	小型除雪機械の貸出	小型除雪機械の貸出	小型除雪機械の貸出

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	各町内会等と除雪に関して話し合う場で小型除雪機械の貸出しについてPRを行った結果、昨シーズンより貸出し日数が増え、貸出率も大幅に増加した。今後も更なるPRを行い貸出率の向上に努める。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

「拡大」  
「現状継続」  
「要検討」  
「見直し」  
「統合」  
「休止・廃止」  
「終了」

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			1,033	1,253	1,281	1,281
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	1,033	1,253	1,281	1,281
	① 合計		1,033	1,253	1,281	1,281
	人件費	② 人数(年間)	0.10	0.10	0.10	0.10
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	900	900	900	900
		総事業費①+④	1,933	2,153	2,181	2,181

【評価指標】

指標名			単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①貸出延べ日数(5台) N=510、515 (12月20日~3月31日)	目標値	日	515	510	510	510
		実績値		440			
	②	目標値					
		実績値					
③	目標値						
	実績値						
④	目標値						
	実績値						
成果指標	①貸出率	目標値	%	100	100	100	100
		実績値		85.4			
	②	目標値					
		実績値					
③	目標値						
	実績値						

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
<b>妥当性</b> ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市道除雪作業では地域の要望に対応しきれない箇所(ゴミステーション周り、空家前の市道等)について、自治会等の協力を得て除雪を行ってもらっているため、作業に必要な小型除雪機を貸し出すことは妥当である。 また、本事業は、「北広島市雪対策基本計画」で重点施策に位置付けされているものである。
<b>達成度</b> ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	降雪、積雪の状況により利用頻度は変化するが、地元ニーズに応えるには有効な手段であり、貸出率も増加している
<b>成果向上</b> ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	地域除雪懇談会等でPRを継続して行うことで貸出率の向上に努める。
<b>経済性</b> ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	年々、貸出し台数及び貸出し日数が増加しており、昨年は高い貸出率となったことから現行台数を維持する必要がある。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。	